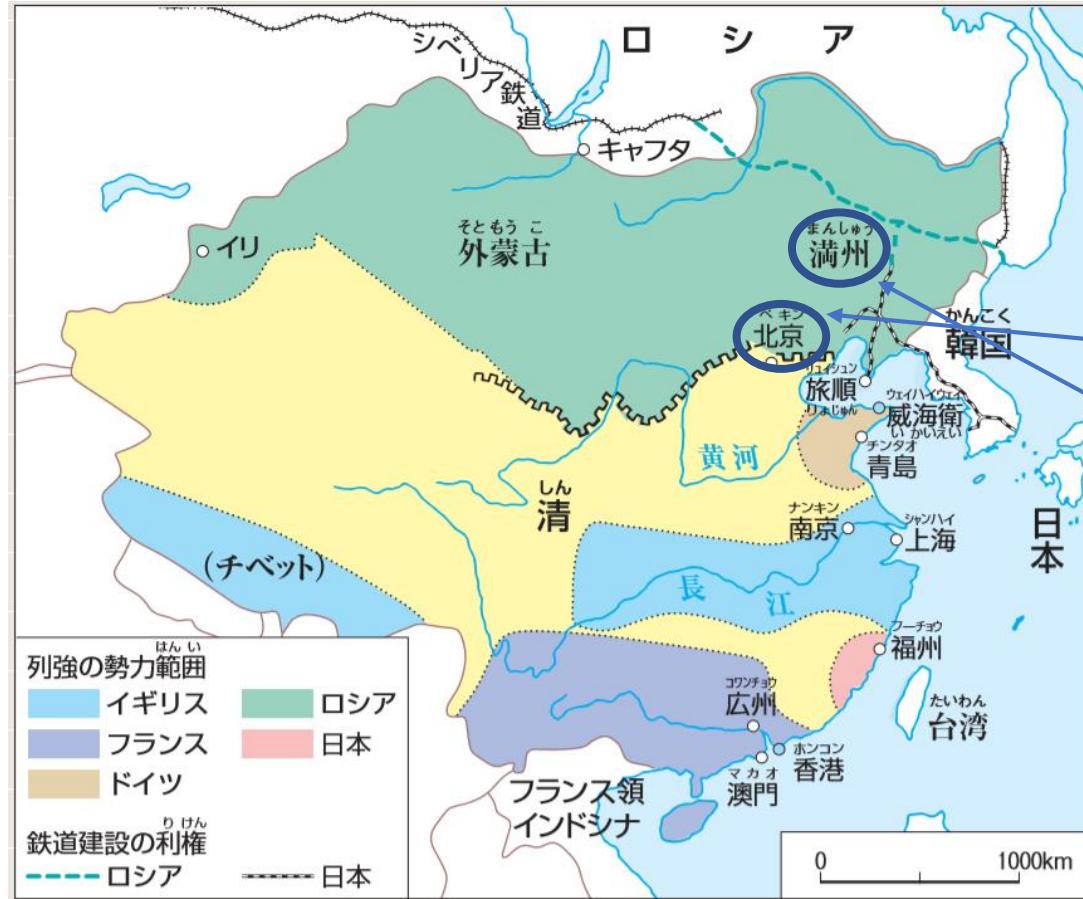


帝国主義諸国の中分割と義和団事件

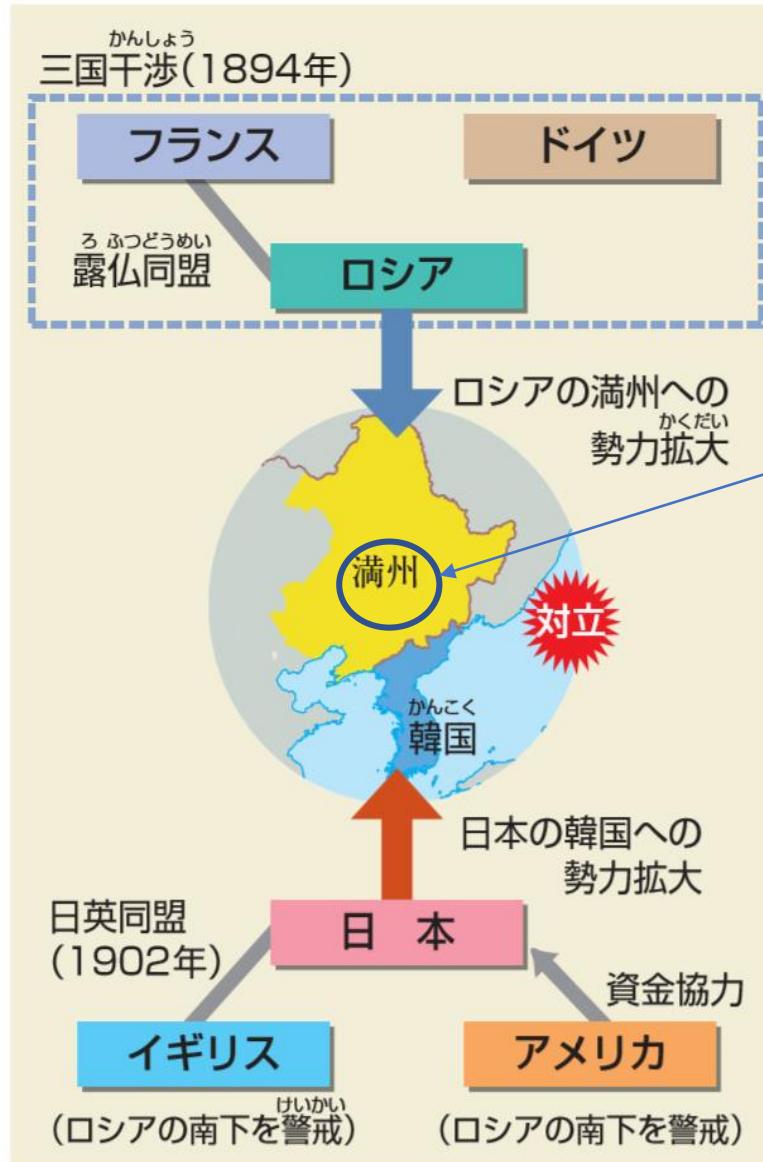


清が日本に敗れると、日本を含むイギリス、ロシア、フランス、ドイツなどの帝国主義諸国が広い中国を分割して勢力を広げました。

これに対して清では、義和団というグループを中心となって侵略に反対し、帝国主義諸国を追い出そうとして北京の外国公使館を取り囲んだが日本、ロシアなどの8か国連合軍にすぐに鎮圧されてしまった。この事件を**義和団事件**という。

義和団事件のあともロシアは満州から軍を撤退させなかつたためにロシアが南に勢力を広げることを警戒した日本と対立しました。

三国干渉の各国の関係図



ロシアが南に向かって勢力を拡大することを警戒したイギリスとアメリカは韓国を侵略して北に勢力を拡大しようとする日本を支援してロシアを倒そうとした。

特に南の方向（東南アジアやインド）に多くの植民地をもっていたイギリスは1902年に日本と同盟を結んで支援したこの同盟を**日英同盟**という

三国干渉で遼東半島を返還させられて以来、日本は特にロシアに対して強い不満を抱いていた

反戦論

③君死にたまふことなけれ^(う)

ああ 弟よ 君を泣く
君死にたまふことなけれ

末に生まれし君なれば
親のなさけは勝りしも
親は刃をにぎらせて
人を殺せと教へしや
人を殺して死ねよとて
二十四までを育てしや

(略)

(『明星』1904年9月号)

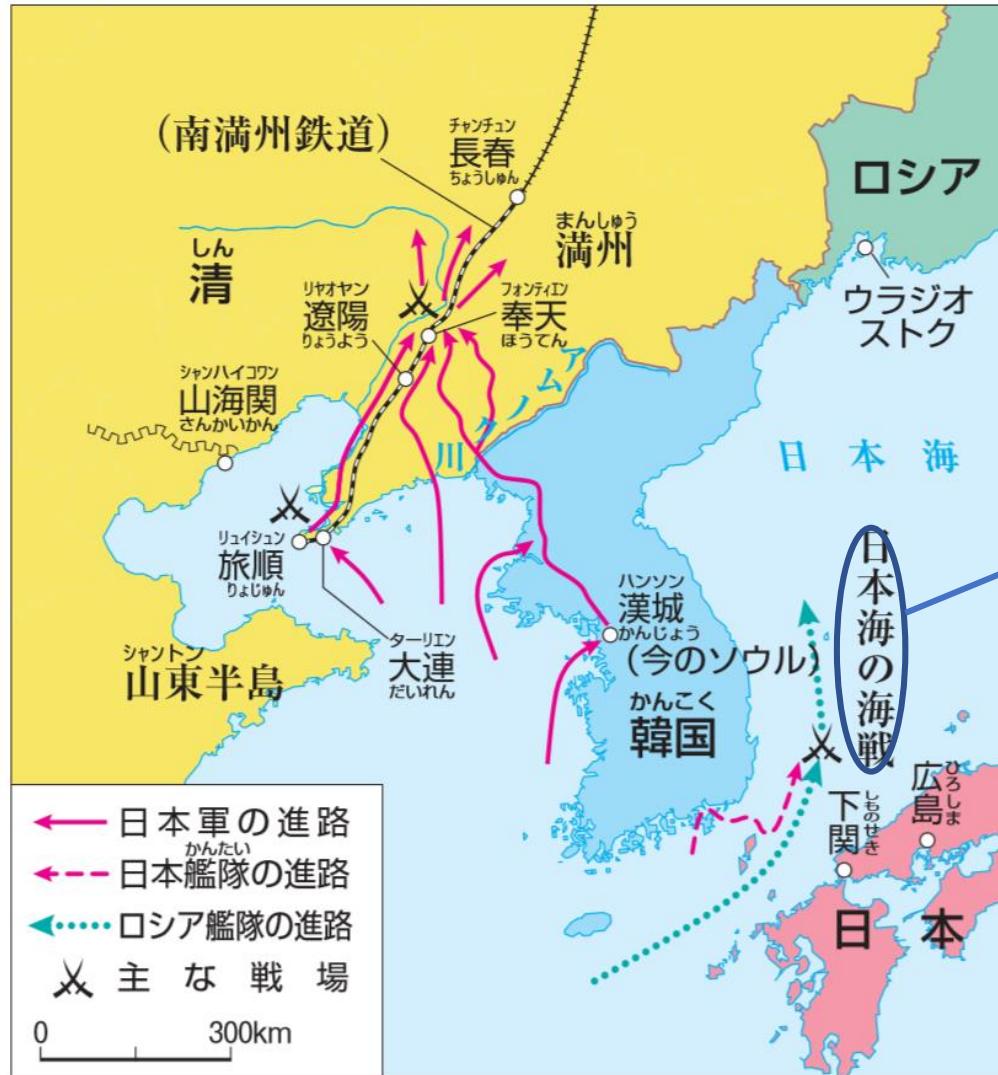
与謝野晶子は弟に詠んだ歌の中で
日露戦争に反対しました



④与謝野晶子

(1878~1942)
(東京都 文化
学院蔵)

日露戦争 (1904年)



⑥ 日露戦争

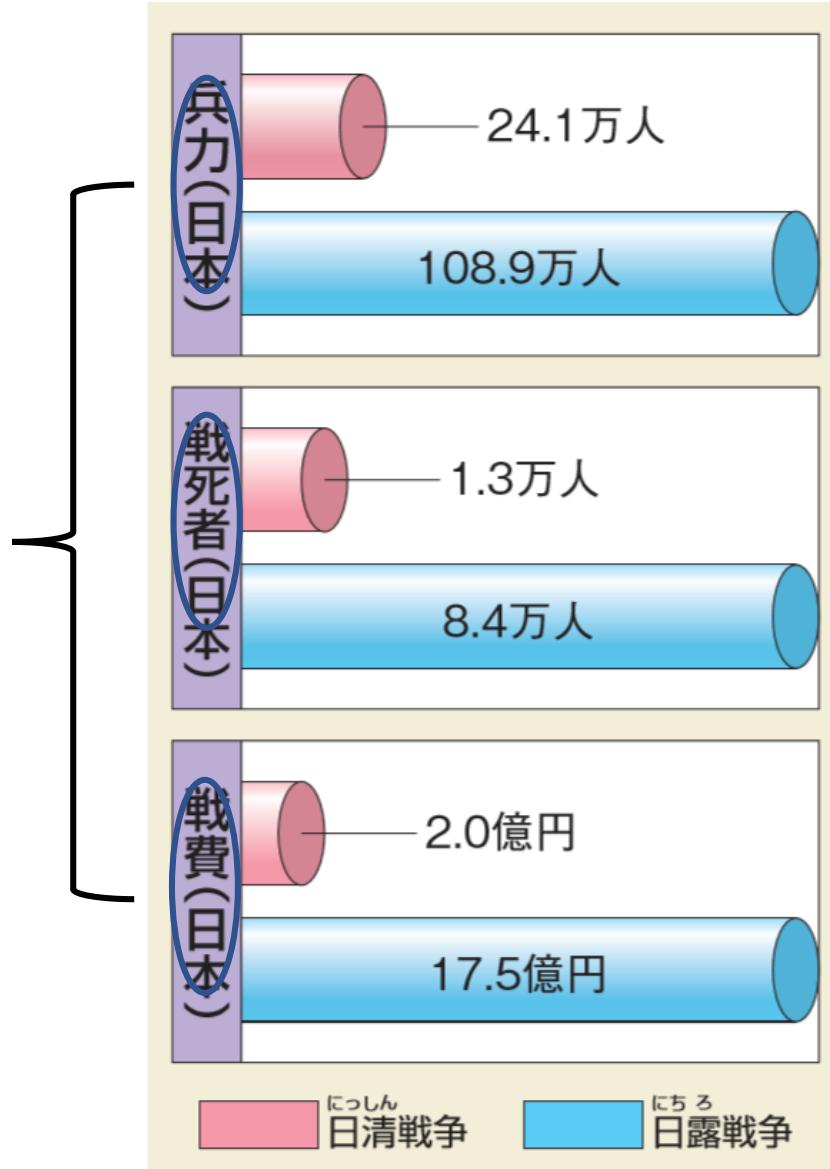
イギリスやアメリカの支援もあり、日本海の海戦をさかに日本が優勢となりました

日清戦争よりもはるかに大規模な戦争であり、戦争が長引くと日本・ロシア両国とも戦争を続けることが難しくなりました

アメリカが仲介に入ったことで戦争は終結に向かい1905年にアメリカのポーツマスで講和条約が結ばれました。

日清戦争と日露戦争の比較

多くの戦費を使い、多くの人が兵士として戦争に参加し、亡くなったことがわかる



⑦ 日清戦争と日露戦争の比較
(『近代日本総合年表』ほか)

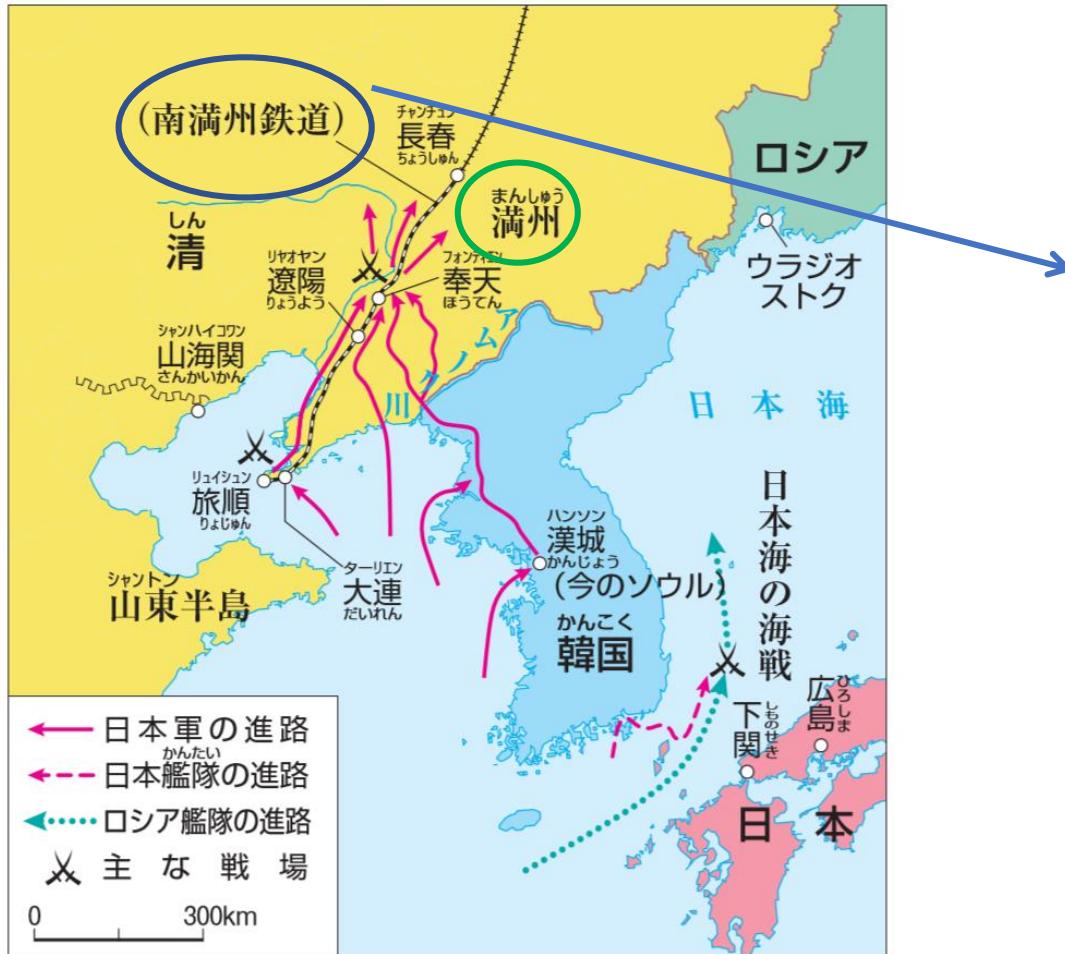
ポーツマス条約

1905年 ポーツマス条約

- ・韓国における日本の優越権を認める
- ・樺太の南半分を日本に渡す
- ・ロシアが支配していた遼東半島の旅順・大連を日本に渡す
- ・ロシアが満州に建設していた鉄道の一部や炭鉱などを日本にゆづる

戦いを優勢に進めていた日本に有利な内容の条約であったが、**賠償金**を得ることができなかつたために、多くの戦費を税金で負担してきた国民の不満が爆発し、東京では警察が焼打ちされる**日比谷焼打ち事件**が起こった。

南満州鉄道株式会社



日本はポーツマス条約でロシアからゆずり受けた場所に、**南満州鉄道株式会社**をつくり、鉄道や炭鉱・製鉄所などをつくり、軍隊を置いて満州（中国の北東部）に勢力を拡大しようとした。